シラバス 2

科目番号・科目名	（2）　介護における尊厳の保持・自立支援			
指導目標	○介護職が，利用者の尊厳ある暮らしを支える専門職であることを自覚し，自立支援，介護予防という介護・福祉サービスを提供するにあたっての基本的視点を理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 （別紙でも可）
①　人権と尊厳を支える介護	3.0	0.5	2.5	【目標・講義内容・学習課題の概要等】 ・人権と尊厳の保持 ・ＩＣＦ・ＱＯＬ ・ノーマライゼーション ・虐待防止・身体拘束禁止 【学習のポイント】 ・介護を必要とする人が有する権利とは何かを学ぶ。 ・介護に関する基本的な視点（ＩＣＦ，ＱＯＬ，ノーマライゼーション）について理解する。 ・利用者の権利を擁護するための制度の種類や内容について理解する。 【演習】 ・個人ワーク又はグループにて「人権」「尊厳」のキーワードからイメージや意見を出してもらい解説に繋げ理解を深める。 【通信課題】 ・人権の法的根拠、権利擁護の視点等をテキストを基に調べ列挙する。等 ・高齢者虐待等の正誤課題　等
②　自立に向けた介護	4.0	0.5	3.5	【目標・講義内容・学習課題の概要等】 ・自立支援 ・介護予防 【学習のポイント】 ・介護における自立とは何かを学ぶ。 ・「その人らしさ」を尊重するために，介護職として配慮すべき点について理解する。 ・介護の予防の考え方について理解する。 【演習】 ・個人ワーク又はグループにて「自立」のキーワードからイメージする事柄や意見を出すのと同時に「自立を妨げる」要因も考える。 【通信課題】 ・QOL や ADL の視点の必要性等をテキストを基に調べ列挙する。等 ・ICF、QOL、ADL、高齢者虐待等の正誤課題　等
③　人権啓発に係る基礎知識	2.0	0.5	1.5	【目標・講義内容・学習課題の概要等】 ・人権について（気づき、考え、行動する） ・人権への取組み（国際的、日本国、千葉県の取組） ・身近な人権のこと（女性、こども、高齢者、障害者、外国人に対して等） 【学習のポイント】 ・日常の社会生活上での人権とは何か？を具体的な取組み例を通じて学ぶ。
（合計時間数）	9.0	1.5	7.5	

使用する機器・備品等	・テキスト ・動画教材 ・PowerPoint 資料